

# 国際スポーツ大会の招致・開催を成功させるには

- スポーツ庁 国際大会運営人材育成支援事業講演会 -

©Kobe 2024/WPA

## 企画趣旨

国際スポーツ大会の招致の検討や今後開催を予定している地方公共団体やスポーツ団体等の皆様を対象として、大会開催の社会的意義や招致・開催する際の留意点などを御説明する講演会をオンラインで開催します。また本講演会では、本年度スポーツ庁の事業で作成したオンデマンド教材や今後完成を目指している事例集の内容、来年度以降のスポーツ庁の取り組みに関してもご説明いたします。

## 日時

2025年2月5日(水) 15:00~17:00

### 1. スポーツ庁から挨拶・事業概要説明

### 2. 基調講演

(1)国際スポーツ大会招致開催の意義と最新のトレンド — 高橋 義雄 早稲田大学教授

(2)国際スポーツ大会の招致開催を成功させるために — 鈴木 徳昭 (公社)日本プロサッカーリーグ 人材開発オフィサー  
- 実務者の視点で - (公社)スポーツヒューマンキャピタル 業務執行理事

## 講義内容

### 3. 本年度の取り組み

・ガバナンス指針に係るオンデマンド教材

・事例集（暫定版）

### 4. スポーツ庁から来年度以降の取り組みに関する概要説明

### 5. 質疑応答

## 実施方法

オンラインでのリアルタイム配信

## 対象者

地方公共団体職員、競技団体、地域スポーツコミッショナ、大会運営団体等

## 申込方法

QRよりWebフォームにてお申込みください。



## 申込締切

2025年1月29日(水)までに上記のフォームにてお申し込みください。

## 【講演会掲載HP】

### スポーツ庁 報道発表ページ

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop08/list/jsa\\_00004.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop08/list/jsa_00004.html)

※当HPからもお申し込みいただけます



## 【お問い合わせ先】

### 国際大会運営人材育成支援事業 事務局

(受託者:EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社)



問い合わせフォーム

【裏面には基調講演者の紹介・スポーツ庁事業で作成した教材等を紹介しています】

# 講演者紹介



## 肩書き

早稲田大学 教授、本事業カリキュラム作成委員会 委員長

## 経歴

1998年より名古屋大学助手、筑波大学大学院准教授を経て  
2024年から現職としてスポーツウェルネス学を教育・研究。FIFA2002にも関与。

## 講演概要

学識有識者としての知識や、大会関係者に係るキャリアサポートへの知見から、  
今後日本に必要な、持続可能な国際スポーツ大会のあるべき姿を講演いたします。

高橋 義雄



## 肩書き

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ 人材開発オフィサー  
公益財団法人 スポーツヒューマンキャピタル 業務執行理事

## 経歴

FIFA2002(JAWOC国際部副部長)、  
東京2020(招致委 国際・戦略担当部門長)等、多数の大会に関与。  
AFCの役員も務めている。

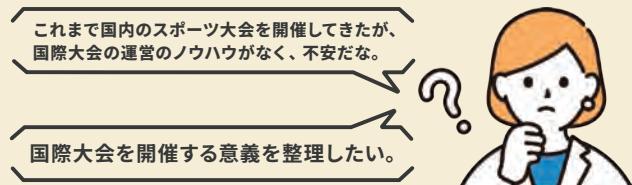
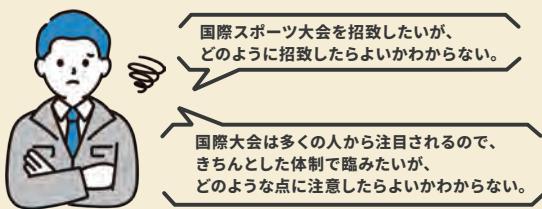
## 講演概要

複数の国際スポーツ大会を招致・運営した経験を基に、  
今この時代にこそ日本で開催するべき意義や、招致・開催の際に留意すべき点を、  
経験談を踏まえて講演いたします。

鈴木 徳昭

# スポーツ庁事業の取り組み紹介

下記のような問題意識をお持ちの地方公共団体やスポーツ団体の職員の皆様に向けて、国際スポーツ大会を開催するにあたっての必要なノウハウ等を提供し、国際大会の開催にあって中核的な役割を担う人材を育成する事業を本年度から開始しました。以下に本年度の主な取り組み等を紹介します。



## ガバナンス指針解説動画

スポーツ庁等が設置したプロジェクトチームにおいて作成された、国際大会を開催する組織に求められるガバナンスに関する指針の内容を中心に説明した動画教材を作成いたしました。  
動画教材は「スポーツ庁のYouTubeチャンネル」においてご覧いただくことが可能です。



## 国際大会招致・開催に係る手引き・事例集(作成中)

国際大会の招致・開催に関する留意事項などを事例とともに説明した、国際大会に係る手引きの作成を進めています。来年度の公開を予定しています。

